

湊川短期大学「短期大学スタッフ災害ボランティアに活躍」

8月7日から9日までの3日間、継続的な被災地支援として岡山県倉敷市真備地区の学童保育ボランティアに学生5名、教員2名が参加しました。今回も本学学生は大活躍です。

今回おもにサポートとして関わったのは「がくまび」と言い、国際学や教育学、地域防災などを学ぶ学生が中心となり、継続した子ども支援を痛感して立ち上げたグループが実践している学童保育です。地域の大人や保護者がサポートしていて、地域福祉の一環(まちづくり)として取り組まれています。

現地到着後すぐにレクチャーを受け、早速子どもへの支援活動に入りました。宿題を仕上げたり、ボードゲームをしたり、工作や折り紙をしたりと、本学学生が普段学んでいるスキルを実践の場で存分に活かすことができていました。

翌日は、宿題や遊びのサポートを行なった後、宝さがしをしました。本学学生に限られた時間で心を込めて手作りしたものを隠しました。見つけた時の子ども達の笑顔は忘れられません。今回は現地スタッフとの交流も深める中、NGO団体であるセーブ・ザ・チルドレンのスタッフとの交流も持てました。本学学生の取り組み(災害時における子どもの心のケア)を紹介したところ、大変興味を持たれていました。

熊本、福岡、倉敷と本学の災害支援ボランティアは継続していますが、その根底には湊川スピリッツが流れていると感じています。引き続きこの流れを継続していきたいと願っています。



三田松聖高等学校「岸本明香里さん(3年)

FIBA 3×3 U18 アジアカップ2019 に出場し銀メダル獲得」



8月20日～25日、マレーシアにて行われた『FIBA 3×3 U18 アジアカップ 2019』に、女子日本代表として岸本明香里さん(3年)が出場し銀メダルを獲得しました。

参加12カ国が4つのプールに分かれ行われた予選ラウンドを、日本チームは1位通過。決勝でオーストラリアに惜しくも敗れ準優勝となりました。

岸本さんのコメントです。

“今回の大会で、初めての国際大会で不安もありましたが、チーム(大学1年生3名と岸本さん)の先輩方の優しいアドバイスのおかげで、自分の役割を果たすことができました。外国の選手達はコミュニケーションを大切にされていて、試合中もよく声を掛け合っているのが印象的でした。この経験を、自分のチームにプレーなどを通して伝え、目標のウィンターカップにつなげたいと思います。

しみじみと感じるのは、たくさんの方々にサポートをしていただいて初めて、自分らしいプレーができる、ということでした。感謝の気持ちを忘れず、今後も全力で取り組んでいきますので、応援よろしくをお願いします。”

短大附属北摂学園幼稚園「敬老参観」

2学期が始まり、最初の行事として、5日・9日・12日の3日間、敬老参観を行いました。園児はおじいちゃん、おばあちゃんに普段のお茶のおけいこの様子を見ていただきながら、一緒においしいお茶とお菓子をいただきました。

「お先に」「どうぞ」「ありがとう」という園児の声に、感心されていました。その後も、うたを披露したり、手遊びをして遊んだりして過ごしました。最後に「ありがとう」のお礼とおみやげを園児から渡しました。祖父母の皆様は終始、あたたかく微笑みながら、ご覧になられました。遠方からお越し下さった方も多く、この日をととても楽しみにして下さっていたそうです。ひとときではありますが、すてきな時間を過ごしていただけたかと思います。

